

### <対策のポイント>

農業の持続的な発展を後押しするため、農業生産活動の基盤となる**農業水利施設の機能の安定的な発揮**に必要な**機動的かつ効率的な長寿命化対策**及び**防災減災対策**を、早期に効果が発現する地区を対象にきめ細かく推進するとともに、**効果を最大限に発揮するための取組**を支援します。

### <政策目標>

- 施設機能が安定している基幹的農業水利施設の割合 約5割以上 [平成32年度まで]
- 湛水被害等が防止される農地及び周辺地域の面積 約34万ha (うち農地面積 約28万ha) [平成32年度まで]

## <事業の内容>

### 1. きめ細やかな長寿命化対策

#### (ハード対策)

- 機能診断・機能保全計画に基づいた補修や更新、分水ゲート自動化、パイプライン化、水管理のICT化、自動給水栓の導入などによる水管理・維持管理の省力化を支援します。

#### (ソフト対策)

- 機能診断・機能保全計画の策定、施設整備のための実施計画の策定等を支援します。

### 2. 機動的な防災減災対策

#### (ハード対策)

- 災害による被害の未然防止に必要な施設整備、リスク管理のための観測機器の設置、緊急時に対応するためのポンプ等の設置、安全を確保するための整備など、防災減災に資する対策を支援します。また、**ため池の廃止及び代替水源の整備等を実施可能とします(定額)**。

#### (ソフト対策)

- 大規模地震を想定した施設の耐震性調査、ハザードマップの作成、災害による被害の発生を未然に防止するための監視・管理体制の強化等を支援します。また、**ため池に係るソフト対策については、定額助成の上限額等を見直します。**

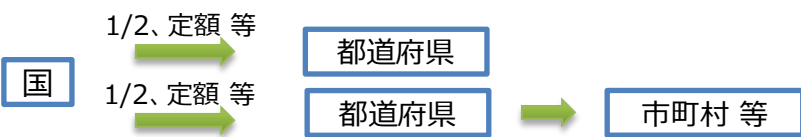
<実施区域> 農振農用地、生産緑地(拡充)等

### <実施要件>

(ハード対策) 総事業費200万円以上、受益者数2者以上、事業期間3年以内 [補助率: 1/2等]

(ソフト対策) ハード対策と併せ行うもの、事業期間1年以内 [補助率: 定額]

<事業の流れ> ※事業実施年度での採択申請が可能(複数回受付)



## <事業イメージ>

### きめ細やかな長寿命化対策



漏水防止のための整備



自動給水栓の導入



老朽化した施設の機能診断

### 機動的な防災減災対策



ため池の管理技術習得の研修



水位計や監視カメラの設置



転落防止柵の整備

【お問い合わせ先】 農村振興局水資源課 (03-3502-6246)  
 農村振興局防災課 (03-6744-2210)